

とうとう3月をむかえてしまいました。
年長児たち 時を惜しむかのように おとさだちとのあそびを
深めております。

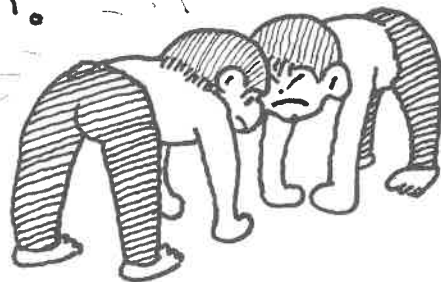
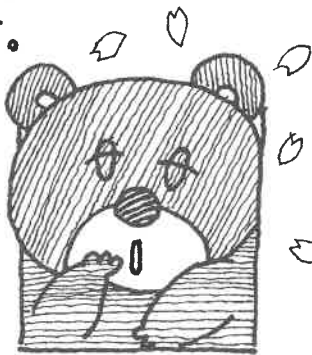
卒園のよろこびと別れのさみしさの表情を見せながら
のこどもたち、それを見守るスタッフたちも複雑です。

■ちびっこすとう大会です。
クラスの子選を勝ちぬいてきた
クラス代表男の子4名と女の子
4名が、それぞれ学年の
横綱・大関・関脇・小結の座
をかけて土俵にあがります。

3月5日(火)です。

年少組からの取り組みで
午前10時30分
はじまりです。

熱戦が期待されます。
応援してください。



■おまたせいたしました
3月生まれのおとさだち!

3月のおたんじょう会は
3月11日(月)です。

きく組さんが
お唄のプレゼントを♡

「年長組のこどもたちの
ようすを4月からビデオ
に収録して、コメントと
曲を入れて園長が
編集しております。
卒園の日におわたし
できるようすめ
ております。」

(心の育ちシリーズ) 「できた!!」のよろこびを

年長児たち、幼稚園でおとさだちと楽しくあそべるのはあと10日です。
104名の年長児たちの巣立ちを迎えるにあたり、これ迄の育ちをふり返ると
熱いものが込み上げて来ます。私は47回目の経験です。

教えて育てると書いて教育ですね。ひとが持っている能力を
教えてあげる事とされています。
これが教育の持つ役割なのです。

こどもたちは、幼稚園と言う学校で3年間と4年間に亘って幼児教育
を経験しました。

自発的の幼児教育を経験しました。
札幌市内に130を超える私立園から自発的を選んでくださったご家庭に
感謝の気持ちでいっぱいですが、ご期待に添える事が出来たのか甚だ
不安ではございますが、スタッフ一同 こどもたちと一緒にがんばりました。

自発的の幼児教育は「教える」よりも こどもが生まれつき持っている潜在能力
を「引き出しあげる」事を主眼にしております。

こども自身で「教えられた」よりも「できた!!」の体験を幾度も
経験してきました。

小さな努力の積み重ねの大切さを知りました。「やる気」の大切さを知りました。
悔いも悲しさも苦しさも沢山経験しました。
自分が「苦労したから おとさだちの苦労に応援する心も身に付けました。
豊かな心を持って巣立ちします♡